

## ふるさとふちゅう

## 再発見

## 【第35回】 府中町で体験、四国お遍路（21）正観寺（1）

府中町内の新四国八十八ヶ所の第32番は真言宗の箱島山慈眼院正観寺です。新大洲橋近くの小高い山の上に墓地や寺院が見えます。ここが正観寺です。この山は小畠山といい、頂上からは呉婆々宇山から広島市内や瀬戸の島々までが見渡せます。

正観寺は元々この地に建てられた寺院ではなく、古くは広島市内にあり戦後に現在地へ移ってきました。広島市内の寺院の多くは、広島城の築城に際し毛利輝元と共に日高田郡から移転して来たもの、関ヶ原の合戦後に福島正則によって建立されたもの、浅野長晟と共に和歌山から移転または新たに建立されたものです。ただ築城以前の寺院もあり、白島九軒町にあった正観寺はそのうちの一つです。他では曹洞宗の瑞川寺（旧尾長村）や真言宗の光明院（白島九軒町）・明星院（旧明星院村）など数は限られています。箱島（白島）は築城前の三角州に開かれた五箇村の一部です。毛利元就は、天文10（1541）年に大内氏側として銀山城（安佐南区）を

攻め、安芸国の守護武田氏を滅ぼします。この時の大内氏からの恩賞が佐東川（太田川）の近辺の緑井・矢賀・五箇村です。この辺りでは川の内衆と呼ばれる水軍が活躍しています。正観寺の近くの航海の神である碓神社も築城以前からあり、水運などに従事した人々が住み、寺社の信仰を深めていたのでしょう。

正観寺の縁起には霊亀元（715）年に行基が海岸の岩の間から夜な夜な光る約5cmの石像を見つけ、自らこの尊像を胎内仏とした聖観世音菩薩を彫刻して本尊とし、正観寺を建立したとあります。



広島城北大図（広島市中区市民部地域起こし推進課発行）を加工

府中町文化財保護審議会委員

菅 信博

## 正しいごみ出しにご協力を

家庭ごみは、朝8時30分までに指定されたごみステーションへ

府中町環境センター ☎286-3266

## 年末年始のごみの収集・環境センターへの持ち込み

## ごみの収集

12月29日(金)～1月3日(火)はごみ収集を休止します。

※普通ごみ(火)収集地区については、12月29日(金)に普通ごみを臨時で収集します。

## 年末の受付

12月28日(木)午前9時～11時30分

※午後の受け付けは行いません。

## 年始の受付

1月4日(木)午前9時～ 通常どおり

年末年始は大変混み合います。時期をずらすなどのご協力をお願いします。

## 暖房器具やカイロの適切な処分を

## ◆ オイルヒーター（収集しません）

販売店または一般廃棄物収集運搬業許可業者に処分を依頼してください。

## ◆ ストーブ、ファンヒーター（大型ごみ）

灯油タンクを空にして出してください。

※電池式のものは電池を抜いてください。

## ◆ 使い捨てカイロ（埋立・有害ごみ）

中身がわかる半透明の袋で出してください。

※カイロに入っている鉄の粉は、燃えるごみに混ぜると焼却炉を傷めることがあります。

広告

広告